

# 第37回 9人制会長旗争奪大会

平成31年4月14(日) 札幌市清田区体育館

(開場 8:45 受付・代表者会議 9:00 開会式 9:15 試合開始予定 9:45)

大会会長 吉川 隆雅  
 大会委員長 高橋 克徳  
 競技委員長 佐藤 充昭  
 審判委員長 佐藤 真理  
 総務委員長 伊庭 康雄

## 【男子の部 (Aコート)】

A 1	BATTLE	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 8 \\ 21 & - & 7 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	SAPPORO.V.C
A 2	SAPPORO.V.C	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 14 \\ 21 & - & 16 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	千歳市役所クラブ
A 3	BATTLE	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 11 \\ 21 & - & 7 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	千歳市役所クラブ

**優勝**  
**BATTLE (札幌市)**  
 6年連続7回目

BATTLE 2勝0敗  
 SAPPORO.V.C 1勝1敗  
 千歳市役所クラブ 0勝2敗

3チーム総当たり戦による男子の部。2勝し優勝したのは6年連続7回目となるBATTLEであった。力強さ、巧妙さ共に備えており、他の2チームより群を抜いて攻撃力に長けていた。2位と3位の差はとて僅差であったが、両サイドの攻撃に偏った千歳市役所より若干センターからの攻撃が多かったSAPPORO.V.Cが2位となった。

## 【女子の部 (Bコート)】

B 1	ビリーブ	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 13 \\ 21 & - & 14 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	札幌中央クラブ
B 2	札幌市役所	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 4 \\ 21 & - & 7 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	北翔倶楽部
B 3	ビリーブ	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 19 \\ 21 & - & 11 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	北翔倶楽部
B 4	札幌市役所	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 5 \\ 21 & - & 8 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	札幌中央クラブ
B 5	北翔倶楽部	2	$\begin{bmatrix} 17 & - & 21 \\ 21 & - & 12 \\ 21 & - & 16 \end{bmatrix}$ 1	札幌中央クラブ
B 6	ビリーブ	1	$\begin{bmatrix} 21 & - & 19 \\ 12 & - & 21 \\ 20 & - & 22 \end{bmatrix}$ 2	札幌市役所

**優勝**  
**札幌市役所 (札幌市)**  
 6年ぶり4回目

札幌市役所 3勝0敗  
 ビリーブ 2勝1敗  
 北翔倶楽部 1勝2敗  
 札幌中央クラブ 0勝3敗

優勝した札幌市役所は本調子に見えなかったものの随所に持ち味である高さあるコンビパレーを見せ、他3チームの粘りのパレーにも屈しなかった。他3チームも大した差は無く、特に2位となったビリーブは優勝した札幌市役所戦でも最後まで接戦となり、後一步という健闘を見た。3位、4位となった北翔倶楽部、札幌中央クラブも粘りあるパレーで最後まで奮闘したが、上位2チームの壁を崩すまでは至らなかった。札幌市役所は6年ぶり4回目の優勝となる。

## 【4号球の部 (A・Cコート)】

C 1	北 栄	0	$\begin{bmatrix} 10 & - & 21 \\ 13 & - & 21 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 2	ZERO
C 2	北野クラブ	0	$\begin{bmatrix} 15 & - & 21 \\ 11 & - & 21 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 2	札幌クラブG
C 3	北 栄	2	$\begin{bmatrix} 22 & - & 20 \\ 14 & - & 21 \\ 21 & - & 14 \end{bmatrix}$ 1	札幌クラブG
A 4	北野クラブ	0	$\begin{bmatrix} 17 & - & 21 \\ 20 & - & 22 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 2	ZERO
A 5	札幌クラブG	0	$\begin{bmatrix} 9 & - & 21 \\ 12 & - & 21 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 2	ZERO
A 6	北 栄	2	$\begin{bmatrix} 21 & - & 14 \\ 21 & - & 11 \\ - & - & - \end{bmatrix}$ 0	北野クラブ

**優勝**  
**ZERO (札幌市)**  
 2年ぶり8回目

ZERO 3勝0敗  
 北 栄 2勝1敗  
 札幌クラブG 1勝2敗  
 北野クラブ 0勝3敗

3連勝で優勝を決めたZEROは今大会1日を通じ終始攻守共に安定したパレーを展開し他の追従を許さなかった。特にレフトからの攻撃は高さも有り相手チームを最後まで苦しめた。2位となった前年度優勝チームの北栄も素晴らしいパレーも見られたが今回は一歩及ばなかった。3位の札幌クラブGは粘りあるパレーで上位チームを最後まで苦しめた。残念ながら4位となった北野クラブは優勝したZEROが一番接戦となった相手で1セットでも取っていただ大きく結果は変わっていたかもしれない。ZEROは2年ぶり8回目の優勝となる。

## 【成績結果】

男子の部 優勝 BATTLE(札幌市) 準優勝 SAPPORO.V.C(札幌市) 3位 千歳市役所クラブ(千歳市)  
 女子の部 優勝 札幌市役所(札幌市) 準優勝 ビリーブ(札幌市) 3位 北翔倶楽部(札幌市)  
 4号球の部 優勝 ZERO(札幌市) 準優勝 北 栄(札幌市) 3位 札幌クラブG(札幌市)